

年 組 名前

2020年4月22日付中勢版

大きく口開け



モゴモゴと海藻を食べるセレナ。鳥羽水族館提供



①ジュゴン 「セレナ」

ジュゴンは人魚伝説のもとになったともいわれる哺乳類で、沖縄以南の暖かい海にすんでいます。食事は、海藻のアマモやロメイ

ンレタスなどを1日に25キロ。口の周りの筋肉が柔らかく、大きく口を開き、上下のあごにあるしゃく板という器官などを使って、モゴモゴとすりおろすように食べま

す。歯の生え替わりは、ジュゴン以外ではゾウとマナティーだけに見られる「水平交換方式」。人間のように下から生え替わるのではなく、奥から新しい歯が生え、ベルトコンベヤーのように手前へと押し出されます。

雌のジュゴンが見られるのは世界で鳥羽水族館だけ。甘えん坊のセレナは、飼育員になでられるとうれしそうにおなかを見せます。胸びれをくわえるように口に当てるのもかわいい。おなかが減った時によくやっているのだから口が寂しいのかも。

(半田由佳理さん＝顔写真＝談)

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、鳥羽市の鳥羽水族館は5月6日まで、臨時休館している。現在は訪れることはできない水族館の魅力あふれる生き物の中から、飼育員らが選んだ6種を紹介する。(聞き手・高橋信)

※ 大人の人に記事を読んでもらって考えましょう。

問1: 「大きく口開け 」の には、食べる様子を表す本文

中の言葉が入ります。どんな言葉でしょうか。

()

問2: 小さな魚はジュゴンにどんな言葉をかけているでしょうか。

吹き出しに入る言葉を考えましょう。